

会議録

会議の名称	社会教育委員の会議（7月定例会）
開催日時	令和4年7月22日（金）午後2時から午後4時まで
開催場所	田無第二庁舎3階会議室
出席者	委員：高橋議長（現）、河野副議長（現）、伊尻委員、勝野委員、川原議長（新） 黒羽委員、小松副議長（新）、坂内委員、攝賀委員、長谷川委員、宮本委員 事務局：吉田社会教育課長、神保社会教育係長、齋藤主事（社会教育主事）、野田主事
議題	(1) 正副議長の選出について (2) 地域活動の報告について (3) 提言テーマについて
配付資料	資料1 西東京市社会教育委員設置条例 資料2 西東京市社会教育委員会議規則
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会議内容

●議題について

議題（1）正副議長の選出について

○事務局：社会教育委員設置条例第3条では、「委員の任期は2年とする。」、社会教育委員会議規則第2条では、「議長及び副議長の任期は1年とする。ただし再任を妨げない。」となっている。これにより、委員の任期は2年、議長・副議長の任期は1年である。また、社会教育委員会議規則第2条では、「会議に西東京市社会教育委員の互選による議長1名及び副議長1名を置く」となっている。
ついては、議長に立候補される方、または他の委員からのご推薦により、議長・副議長を決定いただきたい。

○議長：議長に立候補される方、または他の委員のご推薦はあるか。

○議長：特にないようであれば、川原委員を推薦させていただきたいがいかがだろうか。

異議なし

○議長：では、新議長は川原委員とする。これより先の議事は新議長にお願いする。

議長交代

○議長：これより、議事進行を前議長から引継ぐ。次に副議長の選出について、立候補される方、または他の委員のご推薦はあるか。

○議長：特にないようであれば、小松委員を推薦させていただきたいがいかがだろうか。

○議 長：それでは、副議長は小松委員とする。

議題（２） 各委員による地域活動について

各委員より説明

議題（３） 提言テーマについて

- 事務局：前回の会議で、令和４年度の提言テーマが「地域の活性化に向けた人材の育成（との方策）～持続可能な地域づくりのために～」に決定した。今回は、提言に向けた論点について、検討いただきたい。
については、提言テーマに関連する取り組み、人材を育成するための取り組み、「提言・提案」として、提言の中に盛り込みたいものを事前課題としてご提出いただいたので、この点について検討いただきたい。
- 議 長：皆様から挙げていただいた事例の中で、特にご紹介をしたいもの、または気になる事例があれば挙げていただきたい。
- 委 員：他自治体の事例も興味深いですが、本市の事例も素晴らしいものがあり、それらを提言の中で紹介できれば良いと考える。また、学校を核として地域を活性化させるという意味では地域学校協働活動も大切なキーワードであると考えている。
それ以外では、北区の赤羽消防団の取り組みに関心を持った。一般の人が仕事を持ちながら消防団に加入し、熱い精神で活動している。
他には大分県の教育委員会社会教育委員の事例として挙げている「地域の持続的発展に資する人材の育成について」にも関心を持った。
- 議 長：紹介頂いた大分県の事例は非常に参考になると思う。その章立てが大きく分けて３つあり、第１章が大分県の現状と、課題解決に向けた社会教育の役割、第２章は地域人材育成の具体的な視点、第３章が社会教育行政の役割となっており、地域人材育成の視点をどうまとめていくかという点など、とても参考になると思う。
- 委 員：西東京市の事例を挙げた。公民館活動が長い歴史があり、多くの人材を育成しているのではないと思う。公民館の専門職の方が様々な課題をテーマにして連続講座をし、サークルが立ち上がり、そのサークルが市民活動に発展し、そして仲間を増やしていく。仲間で課題を解決することで、課題の当事者の方が生きづらさを軽減していく流れを見たことがある。
他には西東京市レスキューバードという市民活動団体の活動である。社会福祉協議会が軸になり、災害ボランティアセンターを立ち上げている。そこには市民の方の力や、または支えている方の力が大事であり、自分たちの地域は自分たちで守ることが大切だという気づきに繋がった。
- 議 長：西東京市に関連する事例でご説明いただけるようなものがあれば、お願いしたい。
- 委 員：人材育成ということで大事に考えなくてはいけないことは、関わるスタッフの研修ではないかと思う、取り上げたのが不登校の子供たちの居場所作りをしている西東京市の「ぼくらーむ」である。どのように子供たちに関わったら良いかを、スタッフたちが試行錯誤しながら自分たちで研修をする。何を大事にして研修をしているかを聞き取りしたいと思う。

また、持続可能な地域づくりということで公民館の取り組みは研究したいと思う。

○議長：いろいろな先進事例を学びながら具体的な提案の姿を考えていくという提言のなかに、西東京の事例を入れていくような方向でご検討いただきたいが、いかがだろうか。

一同同意

○議長：ご紹介頂いた事例を全部含めると、先進事例だけで報告書ができてしまうような感じになるので、本編は西東京の事例を中心に置いて、巻末に一覧の形で参考事例として付録のような形で入れるイメージもいいのではないかと考える。今後ご検討いただきたい。
続いて、提言の中に盛り込みたいものをご提出いただいた事前課題は、分類して、提言の章立ての中のどこに位置するのかを検討をしていきたい。

◆作業◆

- ・各委員から事前検討シート②により、提言の中に盛り込みたいものとして挙げたものを、提言の章立ての中のどこで言及するかを検討。
- ・分類されたものが提言の章立て案（素案）として、今後の検討材料として生かす。

○議長：今回作業頂いたものを大きくくり分類し整理したものを次回定例会でお示ししたい。章立ての整理案は、議長・副議長及び事務局に一任させて頂いてよろしいか。

一同同意

○議長：次回定例会でお示しする章立ての整理案を、いったん提言の章立てとして進めさせて頂きたい。今後の文章化の作業過程での微修正はあり得る。
今回は研修関係についても、皆様にご意見をいただきたい。

その他

次回会議について

令和4年8月26日（金）午後2時

場所 田無第二庁舎 3階会議室